2021～2022 会報 RI第2720地区

The Hitoyoshi Rotary

人吉ロータリークラブ

通算３０９９回
２０２１年９月１７日
第１０回例会

奉仕しよう　みんなの人生を豊かにするために

2021～2022年度 RI会長
シェカール・メータ

人吉市九日町30・清流山水花 あゆの里 ☎㉒2171 例会場 事務局 清流山水花 あゆの里内 ☎㉔6665 ㉔6505

人吉ロータリークラブ ホームページ
フェイスブックページ
[E-mail] hitoyoshi-rc@mocha.ocn.ne.jp

2021～2022年度 人吉ロータリークラブテーマ
話しかけよう、奉仕しよう、クラブに、地域に

本日の進行

点鐘	Rの友紹介８月･９月号
国歌斉唱、Rｿﾝｸﾞ斉唱	会計報告・監査報告
会長の時間	寄付カード
幹事報告	点鐘
会務報告	

ＺＯＯＭ 例会

人吉球磨自動車会館より配信

点　鐘　　石蔵尚之 会長

歌　唱　　ｿﾝｸﾞﾘｰﾀﾞｰ 岡本明徳委員

国 歌　「君が代」
Ｒ Ｓ　「我等の生業」

司会・進行　　ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ　加登住 亮委員長

会長の時間

会長　石蔵尚之

水害後は全く動かなかった人吉市内の土地の売買が、盛んになっているそうです。事の真偽は確認していませんが、中には驚くような低価格で取り引きされているという話もあります。被災した土地ですから致し方ないのかもしれませんが。７月に発表された国税局による路線価でも坪あたり９万円程度と、昨年より１万円ほど下落しています。災害の影響ですね。実勢価格はその半分、かもしれません。

球磨の六調子の歌詞にこうあります。「球磨の名所は青井さんの御門（みかど）」。私は「球磨の一番は青井さんの」と思っておりましたが、どちらでしょうか。それはともかく、球磨の一番の名所が青井さんなら、球磨の一番の値段は「九日町」となります。その九日町の最も土地の価格が高かったのは、国土交通省の地価公示でみると、今から３０年前の１９９１年（平成３年）の坪８０万円です。

この頃の新聞紙面を読み返しましたら、前年から大幅アップして「資産価値が増えた」という明るいニュースを伝えておりましたが、その紙面に使った九日町の写真が「人ひとり、車１台」しか写っておらず、読者からお叱りというか冷やかしというか、そんなご意見もあったようです。ただ高速道の開通、郊外大型店問題などもあり、その後の厳しい時代を予感させていたのかもしれません。ともかく、ことし２０２１年が１１万円ですからおよそ７０万円の下落。マイナス８７％となり、改めて土地価格の下落の大きさに驚かされます。

専門外ですので、詳しくはお調べいただきたいと思いますが、政府や地方自治体が決める土地の価格表示には４つの種類があります。これを「一物四価（いちぶつよんか）」と呼ぶそうです。

まずは国交省の「公示地価」があり、これを

もって土地取引の基準にするというのが建前です。それから都道府県による「基準値標準価格」。これは土地取引の指標となるものです。３つめが国税庁の「相続税路線価」。相続税や贈与税の計算の基礎となる価格です。そして最後の４つ目は市町村による「固定資産税評価額」。これが最も我々一般に関係の深いものでしょう。固定資産税、不動産取得税など税金の計算の基礎となる価格です。

皆さんに説明している本人が混乱しておりますので申し訳ありませんが、ともかく目的が違い、当然のことながら算定方法も異なってくるとはいえ、別々の公的機関が４種類の値段をつけあって、（これはわがことながらでもあるが）それを毎度毎度マスコミが仰々しく取り上げることに、少し違和感を持ったところです。

もちろん必要だからこそ４つの価格があるのでしょうが、複雑になればなるほど、私たちの及ばないところで物事が決められているのかもしれないと意識にとどめて、知ること、学ぶことを続けていかねばならないと思ったところです。

幹事報告

幹事　竹長一幸

≪連絡事項≫
・2720地区より
①佐賀・長崎豪雨災害支援金のお礼
②第2700地区「ロータリー奉仕デー」セミナーのご案内
「宗像国際環境会議」分科会への参加（お願い）
日時:2021年10月9日(土)10時～12時30分
会場:福岡会場、宗像会場
詳しくは事務局まで
③米山記念奨学会より「ハイライトよねやま258号」回覧します。
④国際ロータリー年次大会（アメリカ･ヒューストン）2720地区旅行参加のご案内（資料 事務局）
・人吉温泉マラソン実行委員会より、「ひとよし温泉マラソン大会ランナー来店特典」提供事業所の募集（ご案内）
・人吉温泉観光協会より、2022年版「日本遺産～人吉球磨」観光カレンダーのご紹介
注文書は事務局まで　1部660円（税込）/50部以上購入の場合は１部605円（税込）9/27迄
・当クラブ例会（予定）
9/24 休会
10/1 ハイブリッド例会　自動車会館
10/8「早朝例会」清掃6:30～例会7:00～7:30
清掃区域：村山公園　時計塔周辺
例会場所：テニスコート側駐車場
10/15 ガバナー公式訪問例会　会場：あゆの里
11:00～12:00　会長・幹事会
12:30～13:30　例会（ガバナーアドレス）

出席率報告

現会員数	52名	出席免除会員数	1名
出席義務会員数	51名	本日の出席率	
欠席者数	16名	68.63%	
出席者数	35名		
免除会員出席数	0名	ZOOM(16名)　会場(19)名	

＊届け出欠席　有村・後藤・平田・平山・堀川・川越
北・永尾・中川・大賀・尾上・大久保
戸高・友永・外山・漆野
＊出席免除会員　愛甲

【雑誌委員会】

副委員長　井手富浩

皆様こんにちは。雑誌委員会、副委員長の井手です。ロータリー暦17年6ヶ月、職業分類配管工事です。

コロナ渦により、皆様のお手元に「ロータリーの友」が届けられない状態が続いておりますが、今回、会場参加と「友」郵送により、８月号、９月号の紹介をさせて頂くことにとなりました。また、近年「友」電子版が発行され、パソコン、スマホ、タブレットで「友」がご覧いただける様になっております。（2014年1号以降のバックナンバーも閲覧可能）アドレスとIDパスワードは添付の資料をご覧ください。「友」紹介には利用しづらい面はありますが、皆様有効にご活用下さい。

『ロータリーの友』８月号紹介

それでは８月号横組みより紹介させて頂きます。

まず、P20からP25まで、日本のロータリー100周年を祝う会「次の100周年への扉が開く」と題した記事があります。その中で、P22からP25までの4ページには人吉とも深い御縁を頂いております、京都RC 千玄室 大宗匠の「果たしてロータリーは？過去・現在・未来」と題した基調講演があります。ロータリーの本質を語るすばらしい講演録ですので、皆様に紹介する部分に線を引いておりましたら、半分以上になってしまいました。

時間の関係上、今回結びの部分を紹介致します。P25右段下「ロータリーから奉仕を取ったら、もう未来はありません。ですから奉仕という言葉に対して、言葉だけにとらわれるのではなく、その言葉の意味、哲学というものをもう一度クラブにおいて、会員が語り合い理解し合っていただいたならば、このロータリーという大河は、つつがなく目的地に流れていくでしょう。善意という波は、大きく地域社会に打ち寄せていくものであると思います。

私たちは善意の心をもって、そして、自分の手をもって、人さまのために、何かできないか。
それをすることを考えることが、未来への私たちの一つの歩み方ではないだろうか。
こんなチャンスはありません。次の100年に向って、私たちの素晴らしいレガシーを残していきましょう！」　と締めくくってあります。この４ページは、新会員、ベテラン会員をとわず全てのロータリアンの皆様方にとりまして、ロータリーの心の指針になるものだと思います。是非最初から最後まで一度お読みください。

次にＰ37 ガイ散策です。ロータリーをわかりやすく解説したコラムで、今回のテーマは「ロータリークラブの構成と目的」となっております「ロータリークラブは、異なった事業または専門職務から選ばれた者を似なって構成され、次に掲げる目的を達成するために組織されたものである。

第１　会員一人一人の向上
第２　会員の事業の向上
第３　会員の同業者・業界全体の向上
第４　会員の家族、町、州、国、ならびに社会全体の向上

ロータリークラブは、向上が目的であることが明確にしてあり、ロータリーを理解するたすけとなります。

続きまして、縦組です。Ｐ4からＰ8まで、今、ＮＨＫ大河ドラマ「青天を衝け」の主人公　渋沢栄一の名をとった大阪ＲＣ 更家 悠介氏の「渋沢栄一の精神を受け継ぐ」と題した SPEECHです。
P4「今、コロナで、われわれは縮んでいます。縮んではいるけれども、縮んでいる時が、ずっと続くわけではありません。この時に自分たちを見つめ直して、ばね、スプリングにして、次に来る時代、たぶん前の時代とは違う新しい時代に向って、準備しないといけません。自ら見つめ直して、仕事の在り方を考える。」から始まり、渋沢氏の歩みと更家氏、これまでの取り組みをつづりながら、P8最終段階「私は職業奉仕とは他者への感謝にある、と考えています。感謝がベースにある。感謝にもいろいろな感謝があります。従業員への感謝、地域への感謝、地球の資源への感謝、いろいろな感謝を重ねてみてください。職業奉仕の原点は、これら「感謝」が大事なキーワードになると私は思っております。」と締められております。これで８月号の紹介を終わります。

『ロータリーの友』９月号紹介

続きまして、９月号の紹介をさせて頂きます。
まずは横組からですが、９月はロータリー友の月間となっており、Ｐ14からＰ21まで特集が組まれております。

その中でＰ14からＰ16まで「『友』誌を嗜む」と題した座談会が載っています。ロータリーの友に対する全国のロータリアンの本音や活用法、改善案や今後の期待が述べられており、興味深く読ませて頂きましたが、私自身を振り返ってみましても、この様に友紹介をさせて頂く時とか、委員長になって、なにか事業のネタを探す時の他は、詳しく読んだ事がありません。たしかに友購読は、ロータリアンの義務となっておりますが、これまで堅い内容が多く、あまり進んで読みたいとは思っていませんでした。ただ近年、マンガが掲載されたからだけではありませんが、今年度から初まりました、後程紹介致します「ガイ散策」等、親しみやすく、ロータリーの基本や大事な事をわかりやすく解説してくれています。

『友』の今後の役割は？という事で、Ｐ16右段上「新型コロナウイルスの世界的流行は、ロータリーにも大きな打撃を与えました。例会どうする？奉仕活動どうする？地域の活動は？などさまざまな不安を抱えながらも、ロータリーは新しくつながる方法を見つけ出しました。『友』はコロナ渦においても日本のロータリーが立ち止まることなく工夫を凝らして、たくさんの活動をしていることを伝えています。」
右段中「活動が停滞し、未来に不安を感じ始めた時、『友』は、いち早く世界各地のクラブの対応を紹介していたし、コロナ渦における奉仕の在り方まで示唆しました。これが機関雑誌の役目だと思うのです。」３行下
「『友』誌は、ＲＩの今の方針を的確に伝え、活動の意義を紹介することが第一、次が仲間同士の交流、情報交換の場となること。「Service」と「奉仕」が微妙に違うように、職業奉仕の考え方も、ＲＩと日本は解釈が異なります。ロータアクトに関しては、今後どう対処していいのか分からない、という指導者も多いと聞きます。その隙間を埋めるのも機関雑誌、今後は、相互理解を深める工作も必要になるかと思います。」
いかがでしょうか？今後も多くのロータリアンの皆様に『友』の購読を宜しく御願い致します。

続きまして、Ｐ39（マンガ部分の続きでページ数がでていません）の「ガイ散策」です、８月号でも紹介しましたが、非常に解りやすくロータリーの基本を教えてくれています。今月号は、第１と第２について、考察されております。Ｐ39左段上「この2つは、クラブ運営に関するもので、彼はロータリーの基本（Fundamental Rotary）であり、クラブリーダーの責務であると述べています。

第１の「会員一人一人の向上」について、ガイは「ロータリークラブが会員に対して果たすべき役割である。」と明記しています。その具体的内容は以下の通りです。

１）会員同士が事業経営上の経験を交換し合い、視野・見識が広がるようにしてあげること
２）会員の思考の幅を広げ、向上心を喚起させること
３）奉仕の心を涵養せしめること
４）自己発展の最大の可能性が得られるように支援すること
５）優れた社会的指導者に育てること

次に下から９行目、第2「会員の事業の向上」に

ついて、ガイは現実面と理想面の二つに分けて述べています。
現実面＝ロータリー活動を通して、会員間に友情に満ちた親密な付き合いが生まれ、取引増加の機会が与えられる。（ただし、与えられるものは、取引増加の「機会」だけである）。
理想面＝ロータリー活動を通して、事業における高い倫理基準と正しい経営方法が体得できる。そして、個人生活、事業生活、社会生活など全ての場で実践すべき規範・手本でもあり、かつ職業倫理全般にも通じる「奉仕という生き方（ロータリーの理想）」を会員一人一人が学び合い、実践することで事業が向上、発展する。
　いかがでしょうか？第１、第２共　それぞれに具体例や意味付がなされ、100年たった今でも変わらないロータリーのあるべき姿を教えてくれています。
　続きまして、縦組です。
P4からP8までの「SPEECH」では、元筑波学院大学学長・筑波大学名誉教授 門脇 厚司氏の「社会力育てが、人類社会を救う」と題した講演録です。
この中では、「社会性」とは違う「社会力」という新しい言葉が登場します。
　また、「SDGS」の中のS（持続）とD（開発）が矛盾するというお話があります。私自身としては、全てに賛同することはできませんでしたが、現代社会における貴重な提言だと思いました。是非御読みください。これで９月号の紹介を終わります。
ありがとうございました。

【2020～2021年度 会計報告】

会計 松下哲也

　決算収支報告

【2020～2021年度 監査報告】

監査 冨永啓太

　人吉ロータリークラブ2020～2021年度一般会計、特別会計、人吉ＲＣ奨学基金、友愛基金、及び財産目録の決算報告について、９月３日(金)、会計監査を浦田監査と行いました結果、すべて適正であることを認めます。以上報告いたします。

【寄付カード】
〈ニコニコ箱委員会〉
・**冨永会員**　ゼロを回避します。

点 鐘　　石蔵尚之 会長